

第5回発達のびのび講座を開催しました

令和7年11月28日(金)10時から11時、泉佐野市立児童発達支援センター理学療法室にて、泉佐野市在住の子育て中の保護者を対象に第5回『発達のびのび講座』を開催しました。小学生と未就園児の保護者11名の参加がありました。

第5回は、当センター所属の作業療法士から、『100点の箸の持ち方、考え方、選び方～その箸、ありますか？～』をテーマに、箸の正しいとされている持ち方はもちろん、どうしてその形やサイズ、素材がよいのかという内容を、経験をもとにお話しさせていただきました。また、箸を操作するために必要な手の仕組みから、箸へ移行する段階のお話もさせていただきました。

参加していただいた方からは、「指の使い方、持ち方のポイントがよくわかりました。」「お箸への移行時期の目安がわかりました。」「箸を持てていると思っていたけど、家に帰って確かめたい」「楽しく食べるなかで、きれいな使い方が身につくよう、気長に見ていこうと思いました。」などといった感想をいただきました。

次回、第6回『発達のびのび講座』は令和8年2月27日(金)10時から11時、泉佐野市立児童発達支援センター理学療法室にて、『イスと姿勢と集中力～そのイス、ありますか？～』をテーマに理学療法士がお話します。今年度、最終回となります。たくさんのご参加お待ちしています。

